

# まちの話題



## △ ニュージーランド訪問

3月19日、町内の中学生が友好都市のニュージーランドに向けて出発しました。出発前の壮行会では、派遣中学生が「交流をしたい」などのひとことがありました。



## △ 卒業式

3月18～20日、町内の保育園、小中学校で卒業式が行なわれました。卒業証書を胸に、新たな旅立ちをかみしめていました。



## △ 図書館5年連続貸し出し日本一

平成14年度の図書館貸し出しについて発表があり、今年も富士見町図書館が日本一となりました。

3月23日には、記念の行事を開催し、古本市やもちのふるまいなどありました。



## △ 男女共生フォーラム

3月15日、コミュニティ・プラザでフォーラムを開催しました。落語家で教育評論家である、桂文喬さんを招き、記念講演会を行なったり、男女共同参画をテーマに推進委員・策定委員による寸劇など披露されました。



## △ いなかくらし体験

3月8～9日、境の牧草地で中京地域などから、30人ほどの若者が集まり「スローライフトリップイベント」を開催しました。ドラム缶風呂製作、入浴や湧水地の散策などを体験しました。



## △ 第15回夢若祭

3月9日、富士見グリーンカルチャーセンターで連合青年団主催の夢若祭が開催されました。

1月より毎晩練習した成果が披露され、集まつた人たちの拍手をうけました。

## シリーズ 「回想の町」写真展 ⑪



### 『町をあげての選挙』

44年前の選挙風景。村中に呼びかけるには、こんな高台がよかったです。

昭和34年4月 富士見町小六にて

武藤 直氏 撮影

私は、お盆の時期になると、7歳違ひの姉に連れられて、信濃境駅前広場の白樺の木の周りで、よく盆踊りをしたことを今でも覚えています。あの白樺は今も元気なのでしょうか。

小学校に通学して、6年生となつた秋、「これから親の愛情ですくすく成長する。」そんな時期に母親が突然病死し、まもなく父親も、半身不随になつてしましました。残された私達兄妹3人はまだ幼く、学校から帰つてから、見よう見まねで田畠の仕事をしました。

住まいも「家」というより、風が吹けば飛んでしまうような「小屋」という言葉がぴつたりと暮らしていました。こんな暮らしから早く脱出したくて、毎日眺めていた脱出

の雄大な八ヶ岳や「小屋」も捨ててここ渋谷に移り住みました。あれから早いもので、四十年近くでNHK放送セントラルや緑いっぱいの代々木公園があります。また北側に東京都庁や新宿中央公園もあります。そんな中、先日、小中学校時代のクラス会の案内が届きました。開催場所が富士見高原といふことで、あの懐かしい恩師、学友達に是非いたくて参加を決めました。

クラス会では、当時の面影のある人ない人さまざままで、思い出話に花が咲き、良い時間過ごしました。このクラス会ではもうひとつ、あの雄大で美しい八ヶ岳を見て、とても幸せな気分に浸りました。八ヶ岳が私を見つめ、「がんばれよ!」と励ましてくれて、そんな気がして:



関口 春子  
[東京都渋谷区]  
(高森出身)

ふるさとのみなさんへ  
東都高原富士見会だより